

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			11月7日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	Net Chg
<b>Forex</b>	USD/BRL	Spot	2.5590	2.5520	2.5560	2.5680	<b>2.5890</b>	+0.0210
	USD/YEN	Spot	114.53	114.88	115.36	115.52	<b>115.71</b>	+0.19
	EUR/USD	Spot	1.2443	1.2424	1.2477	1.2435	<b>1.2486</b>	+0.0051
	BRL/YEN	Spot	44.76	45.01	45.13	44.98	<b>44.70</b>	-0.28
<b>Swap</b>	Dollar Clean	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	1.6320 2.1010	1.6730 2.1600	1.6720 2.2520	1.7170 2.2340	<b>1.8850</b> <b>2.4130</b>	+0.17 +0.18
	Real Interest	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	11.92 12.29	11.94 12.31	11.92 12.37	11.95 12.43	<b>12.01</b> <b>12.48</b>	+0.06 +0.06
<b>Stock</b>	Bovespa		53,223	52,725	52,474	52,979	<b>51,846</b>	-1,133
<b>Bond</b>	CDS Brazil 5y Global 40		172.02 107.900	171.00 107.900	171.00 107.900	174.00 107.850	<b>177.93</b> <b>107.850</b>	+3.93 u.c.

\* これらはインターバンク市場等における「ブラジル市場終了時のインディケーション」です。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
なし			



## 3. 要人コメント

バルボサ元財務省副大臣	新政権のいずれのポストにも招聘されていない
-------------	-----------------------

## 4. 市況、トピックス

- 本日のレアルはU\$1=R\$2.5670で寄り付いた。
- 朝方は昨日に続いて経済指標等の発表がなく、方向感に乏しい展開となった。レアルはオープンから買いが優勢で本日の高値となるU\$1=R\$2.5620まで上昇した。買い一巡後は2.57台後半まで反落し、暫くは2.57台での揉み合いとなった。
- 午後に入り、与党労働党が新しい財務相としてバルボサ氏を推していると報道されたことを受けてレアルは軟調に推移した。昨日は現在の経済政策の改革を強く主張し、マーケットから評価が高いメイレス氏が財務相後任人事の最有力候補と報道されたことを受けてレアルが買われたが、本日の報道を受けて、レアルに失望売りが広がり、2008年12月以来約5年11か月ぶりの水準となる2.6000を割り込んだ。
- レアルは本日の安値となるU\$1=R\$2.6080を示現した。ボベスパ指数も前日比2%以上の下落となった。
- 引けにかけてやや反発し、結局U\$1=R\$2.5890でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。